



活かそう九州新幹線西九州ルート

新幹線を活かした地域づくりの取組みをみんなで進めていきましょう。



問 わたしたちの新幹線課
☎(23)9160 担当:毛利

新幹線活動レポート6・7月

新幹線開業に伴う対策についての要望

6/20

九州新幹線西九州ルートの沿線自治体の首長ら（6市5町）でつくる九州新幹線西九州ルート地域振興連絡協議会（会長：谷口太一郎嬉野市長、事務局長：樋渡啓祐武雄市長）は、新幹線開業に伴う対策について県へ要望書を提出しました。（右写真）

要望書は沿線各市町からの要望を取りまとめ、開通後の踏切対策や渋滞緩和対策などの安全・安心の確保 利便性の向上や産業振興などの地域振興を図るよう求めました。



新幹線工事に伴う

地元企業活用についての要望

7/17

武雄市、嬉野市及び両市の建設業協会・商工会議所は、九州新幹線西九州ルート建設工事に伴う地元企業の積極的活用について、建設主体である鉄道建設・運輸施設整備支援機構へ要望書を提出しました。（右写真）

要望書は 地元建設業者の入札参加機会の拡大
地元業者の下請負の優先選定 地元納入業者の優先活用を図るよう求めました。

新幹線活用プロジェクト幹事会

7/8

武雄市新幹線活用プロジェクト第1回幹事会を開催しました。（左写真）

当幹事会は広く意見を求めるため各種団体から選出された幹事で構成され、新幹線を活かしたまちづくりについて研究、検討することを目的としています。

今回は 幹事長の選出 今後の取組みを協議事項とし、幹事長には武雄温泉旅館組合の佐々木寿明氏（武雄センチュリーホテル）が選任され、幹事から新幹線に対する思い、今後どのようにして議論していくかなどの意見が出されました。

当面、取り組むべき課題として、新幹線計画により区画整理事業に影響が出ている駅南口広場付近の街路計画を含め駅周辺整備構想について検討していきます。

